

# 教 師 ノ ー ト

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 日付                         | 2018年 8月12日   |
| 単元                         | 基本的な教理・3  |
| テーマ                        | 聖化  |
| タイトル                       | イエス様の姿に変えられる(こころってきれいになるの)  |
| テキスト                       | II コリント3:16-18  |
| 参照箇所                       | Iヨハネ 1:9、ガラテヤ5:16、ガラテヤ5:22-23、ヨハネ 16:8、Iテサロニケ4:3-4、Iペテロ1:16   |
| 暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい) | Iヨハネ 1:9 or IIコリント 3:18 or Iテサロニケ4:3  |
| AG 日曜学校教案参照箇所              |   |
| □導入                        | <p>「私たちは、どんな人が好きですか。意地悪な人ですか。やさしい人ですか。イエス様は、どんな人を喜ばれるでしょう。イエス様を信じたならば、私たちの心はどうなるのでしょうか。」</p> <p>☞信仰生活は、イエス様を信じて、洗礼を受けることで終わりではありません。毎日の生活の中で、イエス様の姿に変えられる(聖化)を受け続けるのです。導入では、生徒たちが自分の心がきれいになることをイエス様が願っておられることにスポットを当ててください。</p> <p>「基本的真理に関する宣言」の、聖化の説明<br/>「聖化とは邪悪なものから離れ、神に献身する行為である」。<br/>(参考:「基本的真理に関する宣言」解説 58頁)</p> <p>□ポイント1 神様は私たちのこころをきれいになりたいと考えておられます</p> <p>「神様は完全に聖いお方です。1テサロニケ4:3-4には「神のみこころは、あなたがたが聖くなることです。あなたがたが不品行を避け、各自わきまえて、自分のからだを、聖く、また尊く保ち、」とあります。聖い神様は私たちが聖くなることを願っておられます。」</p> <p>☞聖い神様と祈りの交わりをしていますと、聖霊を通じて私たちの罪が明らかになります(ヨハネ 16:8)。それは、例えるならば、暗い部屋の中で電灯をつけるようなものです。光がないうちは、足元に気がつきませんが、明るくなると足元に何があるのかがすべて分るのです。</p> <p>☞毎日聖書を読み、ディボーションをする目的は、神様に従うためだけでなく、自分の罪に気がつき、そこから分離するためでもあります。生徒たちには「部屋の片づけをしないと、ゴミで一杯になるように、罪を告白してきれいにならないと、最後には大変なことになること」を身近な例でもって伝えてください。</p> <p>□ポイント2 どうしたらこころがきれいになるのでしょうか</p> <p>「私たちの力で自分のこころをきれいにすることはできません。神様は私たちの罪を赦すだけでなく、心を聖めるためにも、イエス様を私たちのために送ってくださったのです。」</p> <p>「聖霊によって罪が示されたならば、その度に、イエス様の十字架の血の力によって、罪を告白し、赦しを求めるのです。そうすれば、血の代価によって告白した罪が赦され、聖められます(1ヨハネ 1:9)。もう一度確認しますが、赦しも聖めも人間の努力で得られるものではありません。聖霊に罪が示されることも、聖められることも一方的な聖霊の業です。私たちは神様の方法通りにすることによって、聖められる</p> |

のです。」

□ポイント3 どのように変えられていくのですか？

「聖め」が人間の業でない以上、イエス様を信じて「罪の赦し」と「聖め」を信じるころから聖めは始まります。

イエス様を信じた時に、私たちは罪を告白し、赦しを受けました。それで私たちは罪から救われました。しかし私たちの考えが、信じた後にすべてがすぐに変えられるわけではありません。心の中にある悪い考えや悪習慣に気がつかずに隠れている場合、それに気がついた時に、罪を告白して聖めを受けることが必要です。救いは一瞬ですが、聖めは生涯をかけて受けるものなのです。

少しずつではあっても、日ごとに自分の十字架を負って主に従い続けるならば、毎日聖めを体験できます。そして聖霊の力によって「栄光から栄光へと」主の似姿に姿が変えられるのです。これは私たちの意志ではなく、神様の約束ですから、抵抗さえしなければ、かならずイエス様の姿へと聖められるのです。

□結論 イエス様にお祈りをして、毎日少しずつ、きれいなころに変えられていきましょう

□適用（聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう）

イエス様はどんな人が好きですか。（考えてみましょう？）信仰はイエス様を信じて終わりではありません。信じた後にころがきれいになると、神様のプレゼント（祝福）がたくさん受け取れる人になれるのです。（悪いことをし続けていたら、プレゼントはもらえませんよね）12弟子のヨハネさんは、雷の人（すぐに怒る人）と呼ばれていましたが、年をとってからは愛の人と呼ばれるようになりました。

毎日聖書を読み、お祈りをしましょう。そうすれば、毎日少しずつ、心がきれいになっていきます。自分がんばるわけではありません。心を変えるのは神様の力です。

あなたの心がきれいになれば、いろいろなものごとにも上手くいきます。イエス様にころをきれいにしてもらって、神様のプレゼント（祝福）をたくさん受け取れる人になりましょう。